

YAMANASHI

おけん



介護保険とは
要介護ってなに？

老健のショートステイをご存知ですか？

海外研修報告

施設訪問記 白樺荘

介護保険とは

「介護保険制度のあらましと仕組み」については、「ろうけん3号」でお知らせしましたが、今回は「用語」等についてお知らせします。

介護保険制度の保険者・被保険者と 給付の対象者って？

保 険 者.....制度の運営主体のことであり、介護保険の運営は、市町村及び特別区が行います。

被 保 険 者.....介護保険に加入する人のことです。

65歳以上の者（第1号被保険者）

40歳以上65歳未満の医療保険に加入している者（第2号被保険者）

給付の対象者

65歳以上の人.....要支援者（虚弱）

要介護者（寝たきり・痴呆）

40歳以上65歳未満.....初老期痴呆

脳血管障害など、老化にともなう病気で介護が必要になった人

介護保険サービスを利用できる 要介護者・要支援者って？

介護保険のサービスを利用するためには、市町村に要介護状態（要介護者）か、要介護状態となるおそれがある（要支援者）という申請をし、介護の必要度（要介護度）の認定を受けなければなりません。

要介護状態とは

身体上または精神上的の障害があるために、入浴・排泄・食事などの日常生活における基本的な動作の全部または一部について、ある一定期間継続して、常に介護が必要と見込まれる状態のこと。

要介護者とは

要介護状態にある65歳以上の者。

介護状態にある40歳以上65歳未満の者であって、その原因が政令で定める疾病による者。

要支援者とは

要介護状態となるおそれがある状態にある65歳以上の者。

要介護状態となるおそれがある40歳以上65歳未満の者であって、その原因が政令で定める疾病による者。

政令で定める疾病（特定疾病）候補としては、初老期の痴呆（アルツハイマー病、脳血管性痴呆など）・脳血管疾患（脳出血・脳梗塞など）・パーキンソン病など。

介護保険の申請から判定まで

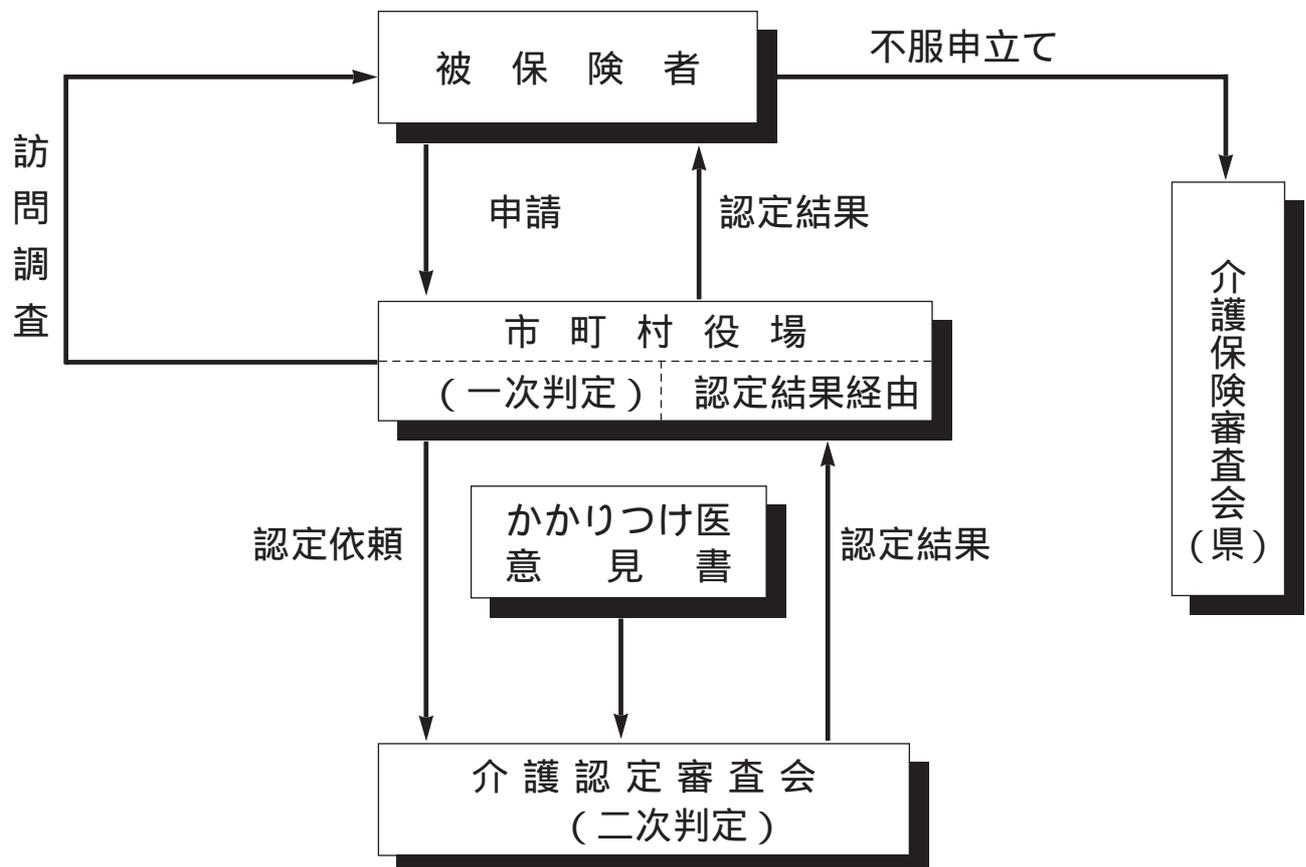
申請 本人または家族が市町村に申請書を提出します。

訪問調査 申請に基づき、市町村職員らとその家庭を訪問し、食事や入浴、排泄などの日常生活を調査します。

一次判定 訪問調査結果を、コンピューターにて判定し、介護認定審査会に認定依頼します。

二次判定 一次判定・訪問調査の特記事項・かかりつけ医の意見書により、自立・要支援・要介護・再調査の最終判定を行います。

不服申立て 判定結果に不服がある場合は、介護保険審査会（県の機関）に申立てができます。



老健のショートステイをご存知ですか？

親戚の結婚式で...

親戚の結婚式が東京であるんだけど、寝たきりのおじいさんを家に独りで残していく訳にはいかないし.....困った！

桃の出荷で忙しくて...

桃の出荷の最盛期は猫の手も借りたい忙しさ。だけど痴呆のおじいちゃんから目を離せないので.....困った！



介護疲れでダウンしそう...

毎日のお世話で疲れちゃった。ストレスも溜まって来たし。たまには私だって旅行にでも出かけてみたいけど.....困った！

娘が出産するんです...

遠方に嫁いでいる娘の出産が間近にせまったので、孫の顔をみたいし、身の回りの世話もしてあげたいし.....困った！

老健のショートステイ...

ショートステイ（短期入所）は、病状が安定していて、自宅で介護なさっているお年寄りに、1ヶ月に14日を限度として入所していただき、お世話する制度です。

14日以内でしたら数日ずつ何回かに分けて利用することもできますし連続して利用することもできます。

在宅でお年寄りの介護をしていると何かと大変ですね。老健のショートステイは在宅介護のお手伝いをする制度です。気軽にご利用になって、上手に在宅介護を続けてください。



**困ったときには
老健のショートステイ**

ご利用方法 ...

利用登録をしておけば、いざというとき安心です...

1. 最寄りの施設にご相談ください。事前に利用登録をしておけば、いざという時にスムーズに利用できます。
2. お年寄りを適切にお世話するため、健康状態を把握しておく必要があります。所定の診断書など、参考になるものをご用意頂きます。
3. 施設利用料は保険が適用されますが、食費、日用品費、おやつ代などは自己負担となり、1日2千円程度の利用料が必要です。



平成11年度事業計画を推進するにあたって

山梨県老人保健施設協議会

会長 島津寿宏

平成12年4月から介護保険制度が実施されます。今年度は、そのための準備が必要となりますので、その活動の一環として包括的自立支援プログラム研修会や介護支援専門員研修会を計画いたしました。なお、さらに充実した協議会活動を行うにあたって、各委員と各専門部会長間で日程調整を行い、年間計画を立てました。これにより、これまで以上に協議会を中心とした、各老健施設のケアの質の向上を目指していけるものと確信しております。

平成11年度山梨県老人保健施設協議会事業計画

月	協議会活動	専門部会活動	月	協議会活動	専門部会活動
4	包括的自立支援プログラム研修会(4/21)	栄養士部会(4/14)		職員交流ソフトバレーボール大会(10/3)	
5	新人職員研修会(5/12)	相談員部会(5/18)	10	包括的自立支援プログラム研修会(10/20)	
	定期総会(5/14)	介護部会(5/26)		第3回山梨県老人保健施設大会(10/27)	
6	包括的自立支援プログラム研修会(5/19)		11	包括的自立支援プログラム研修会(11/17)	相談員部会(11/16)
	広報誌「ろうけん」5号発行			広報誌「ろうけん」6号発行	看護部会(11/24)
7	包括的自立支援プログラム研修会(6/16)	介護部会(6/30)	12	介護支援専門員研修会(12/8)	事務長部会(未定)
	介護支援専門員養成研修会(6/23)			包括的自立支援プログラム研修会(12/15)	
8	包括的自立支援プログラム研修会(7/21)	介護部会(7/14)	1	包括的自立支援プログラム研修会(1/19)	
		リハビリテーション部会(7/16)		事務担当者研修(未定)	
9	包括的自立支援プログラム研修会(8/18)	相談員部会(8/17)	2	各専門部会合同打合せ会(2/2)	栄養士部会(2/9)
	いきいき山梨ねりんピック (9/11 or 9/12)	事務長部会(未定)		包括的自立支援プログラム研修会(2/16)	相談員部会(2/15)
9	包括的自立支援プログラム研修会(9/22)	栄養士部会(9/8)	3		看護部会(2/23)
		事務長部会(未定)		医師連絡会(3/14)	リハビリテーション部会(2/25)
			3	包括的自立支援プログラム研修会(3/15)	介護部会(3/8)
					事務長部会(未定)

全国老人保健施設協会よりの伝達講習会 未定

海外研修報告

カルチャーショック

甲府かわせみ苑 相談指導員 保坂 邦男

まず、今回の研修に参加させて頂けた事にお礼を申し上げます。

アメリカ・カナダという文化の異なる国で、福祉がどのように展開されているか興味や不安を感じながら、8日間の限られた日程の中で、より多くの経験や知識を得る事が出来て、有意義な時間を過ごしました。

見る物、ふれる物がすべて新鮮であり、本当にあっという間だった様に思います。

主な学習の場として、ボランティア支援施設や高齢者対策の一環として行なわれている退職者コミュニティ施設、また障害者の社会復帰の支援全般をサポートするトレーニング施設や幼児教育について、州の教育委員会あるいは実際の教育現場の一つである小学校などで、それぞれ、様々な分野にふれる機会となりました。

特にこの中で、私の仕事に関連のある退職者コミュニティやボランティア活動に関しては、社会背景やこれまでの苦労の道のり、福祉やボランティアに対するそれぞれの思いなど、色々な視点からの事も重ね合わせ、日本の現状と比較するよい機会となり、改めて実感出来た部分が多々ありました。

ただ今回の研修ではやはり、アメリカ・カナダの文化や風土の違いによる日本とのあらゆる面での違いにとまどいを感じたのが一番正直な気持ちです。

高齢者を例にとると、日本では老いたら子の世話になる風習があるが、あちらでは結婚した子供は別の家族となり、老いたからといって子供が世話をする風習などないという事や、高齢者自身を比較しても、じみな服装、“老いては子に従え”の如く、つつましく生きようとする日本の現状と、カラフルで派手な洋服を着て、夫婦で手をつないで歩いたり、まるで年齢を感じさせない、それでいて自然な形である光景を見ても、とかく日本では、悲観的な考え方をする現実とは、大きく異なる点と言えます。

ます。

偶然に町で会った高齢者と話をした時、歳を重ねる事は特別な事ではないし、自分が変わる必要はないし、むしろ長生きする事は本当に幸せな事と言ったその言葉が私の心に強く印象として残ります。

平成12年より介護保険が導入され、今後の日本における高齢者福祉も大きく変革していく事が予想されますが、大切な事は誰もいつかはその立場になるという自覚と共に、現状を問題視できるその意識を持つ事だと思います。

宗教的な考え方に大きく影響されているとは言えませんが、アメリカやカナダの自己主張の力強さ、また様々な分野における妥協のない理念の発達は、個々が自己の問題としてとらえている表れとも言えます。これは決して高齢者問題のみならず、あらゆる分野についても同様です。

まだまだ発展途上の身であ



り、学ばなければならぬ事は多々ありますが、今回の研修をきっかけに自分の進むべき道がわかりかけております。今回の教訓を胸に実践にてその成果をお見せ出来る様、これからも努力していけたらと考えております。

輝いている仲間たち！！

サークル活動紹介



峡北シルバーケアホーム
ソフトバレー部紹介

三熊元子

私達、峡北シルバーケアホーム・ソフトバレー部「やまばと」チームを紹介致します。「やまばと」の名前は、初代事務長が長坂町の鳥「やまばと」にちなんで「やまばと」のように強くたくましく羽撃くようにとつけてくださいました。

平均年齢26才という大変若いチームです。練習は、大会前の1ヶ月ですが皆練習日には、仕事を終えてから汗を流し実りある練習をしています。昨年は素晴らしいユニフォームも新調していただき優勝目指して頑張りましたが4位という結果に終わりました。今年こそ優勝目指して頑張りたいと思います。シルバーケアホームのチームワークはどこにも負けないと思っています。チーム名に恥じないよう強くたくましく羽撃いて大会に望みたいと思います。



白樺荘は富士北麓で唯一の老人保健施設として、平成8年4月3日に開設した施設で、雄大な富士山を背景に豊かな緑と澄んだ空気に囲まれた施設です。

今回は、小鳥のさえずりも聞こえるという落ち着いた環境の中にある白樺荘について、武川寿美江荘長にお話をお聞きしました。

...創設のきっかけは何ですか。

富士北麓地域では、高齢者の医療、福祉を担うケアが出来る場所がなかったので、この地域に根ざした中核的施設をつくりたいと思ったのです。

...運営の理念は何ですか。

やはり、地域に開かれた施設を念頭に、高齢者が質の良いケアを受けられるようにと心掛けております。

朝の申し送りでは、職員ひとりひとりが毎日気を引き締めて看護、介護が行えるよう白樺荘憲章を復唱しています。

また、地域に根ざした施設として市のサービス調整チームのメンバーになり、他のサービスとの連携をはかっております。

...建設の面で注意した事は何か。

家庭的な雰囲気が一番を意識して、一部屋ごと壁紙も選びました。家にいる居心地の良さ、ホッと出来るイメージを施設でも味わっていただきたく、自由空間を多く取り入れました。



お風呂の一般浴室は、家庭と同じサイズの浴槽で家庭に帰ったときのヒントになるように介助しています。また、富士北麓という寒

い立地なので床暖房は浴室も含めほとんどのフロアに入っており、トイレにも暖房を設置しています。

...施設の特徴といえば。

利用者が安心して生活できる施設として、各種行事に工夫を凝らしています。特に納涼祭、運動会などは外庭で青空の下、すいか割り、キャンプファイヤーなどを楽しみ好評でした。また、いつでも利用者と職員が一体となり、お互い気軽に声を掛け合い、笑顔が生まれ、コミュニケーションがはかられています。



.....最後に見学させていただき印象的だったのは、玄関に入って吹き抜けの天井の空間と中庭に工夫された採光のとり方、木目のフロアの木のぬくもりでした。

更に各部屋を訪ずれた時、声を掛けて下さった利用者の笑顔が何とも良い雰囲気が出ていて、荘長さんの言う家庭的な暖かさ、居心地の良さを利用者の皆さんが感じている様子が伝わってきました。

施設の概要

入所定員	100人(内痴呆30人、ショートステイ10人) 特別室2室・一人室8室・二人室5室・四人室20室
通所定員	15人
協力病院	富士吉田市立病院
協力歯科	あずま歯科医院
所在地	〒403-0006 富士吉田市新屋1552-3
電話	0555-24-4211
設置主体	社会福祉法人 幸樹会

● 施 ● 設 ● 紹 ● 介 ●

ふじ苑

当苑は清流「笛吹川」に沿い、清純な空気と散歩道、薬効豊かな温泉の湧出する恵まれた環境に平成3年6月開設されました。併設の富士温泉病院、中村外科病院との緊密な連携と、歯科医の協力を得て、充実した医療サー



ビスのもと、職員一同、誠実、親切、勤勉を施設訓とし、和やかな家庭的雰囲気の中で入苑者の一日も早い自立と家庭復帰を心から願い、ご家族とも密接な連絡を保ちながら毎日の介護・看護・リハビリテーション等に各職種が一体となってチームケアの成果を挙げております。入所者、デイケアの方々を対象に開催される各時季の年中行事には職員の中から選ばれた実行委員の斬新な企画により入苑者と職員ともどもの出演や時には苑外からのボランティア歌手の出演等もあり入苑者・職員が一堂に会し共に楽しい一時を過ごします。このことは入苑者の皆様同士間また職員とのコミュニケーションにも大きな役割を果たしております。

ナーシングプラザ三珠



ナーシングプラザ三珠は、平成4年5月に県内7番目の老人保健施設としてオープンした老人保健施設です。

歌舞伎の故郷、三珠町の豊かな自然に恵まれた、甲府盆地西部を見渡す環境にあります。

当施設は、設立から三珠町の協力をいただき、現在があります。それは、三珠保育所から三珠中学校、三珠町の各団体のボランティアの皆様を始め、市川高校との交流もあり、入所の皆さんに生き生きとした活力を与えていただき、少しでも明るく楽しい時間を過ごしていただける事です。毎年、保育園の運動会に招待していただき、園児と一緒にパン食い競争など、入所者はボランティアの皆さんとの交流をいつも楽しみにしています。もう一つ、三珠町のデイサービスの委託を受けており、平日8人～10人の通所の方とレクリエーションとコミュニケーションをとって楽しい時間を過ごしています。

施設の目標でもある「地域に開かれた施設」を目指して職員一同頑張っています。

シリーズ さくひん



『あじさい』(ちぎり絵)

雨がしとしと降る中で、花の色を変化させ、あざやかに咲く、あじさいを見て「きれいなあじさいだね。いつも見られるといいね」の一言から貼り絵にしてみるようになりました。

和紙を染色して、花びらを一枚一枚折り、貼り合わせました。指先を使う作業なので苦労されていましたが、配色を考えたりと楽しまれ、皆さんの心がこもった作品が出来ました。

作成 / 峡西老人保健センター通所者
一同

編集後記

介護保険制度のスタートまでいよいよ一年を切りました。新しい制度であるが故にその期待と不安も多く、また関心の高まりと共に用語の混乱も見受けられます。今号では介護保険に伴う用語の解説を特集してみました。

最近の医療保険福祉審議会では「要介護認定」の新基準案が答申され、介護に要する時間が20分刻みとなり、従来の認定基準より手厚い介護が受けられるようになるやに聞いておりますが、細部については更に今後との事。引き続き情報の収集をし、お伝えします。

広報委員会 事務局

山梨県老人保健施設協議会広報誌

編集・発行 山梨県老人保健施設協議会
広報委員会

事務局 〒406-0032
山梨県東八代郡石和町四日市場2031
甲州ケア・ホーム内
TEL.055-263-0242
FAX.055-263-2250

制作 株式会社 少国民社
甲府市丸の内二丁目7-24
TEL.055-226-2125